2018年度協定留学プログラム派遣学生留学状況報告書

非公開希望	項目	内容			
	所 属	経済学部	経営学科	2年(留学年次) 3年(帰国年次)	
原則公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。 北京大学 对外汉语教育学院			
原則公開	留学期間	※実際の留学期間(留学先での授業期 2018 年 9 月 14 日 出国日 2018 年 最終帰国日 2019 年	間)を記入してください。 17 日 ~ 8 月 7 月	2019 年 6 30 日 26 日	6 月

留学の状況について、各項目について書いてください(<u>合計 1,500 字以上</u>)。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく仔細な記述をお願いします。

1. 留学全般について

(1) 留学当初の所感(第1・2回目報告書記載) について、自己評価や、留学前からの意 識の変化等

留学当初の所感についての自己評価

総合的に留学を振り返った時に、語学の面においても、その他の分野においても成長を感じる満足のいく結果となった。

留学当初は、自分の勉強不足のせいで中国語が全く理解できず右も左も分からない状態が続いたが、その劣等感が却って勉強に対するモチベーションに繋がり気づけばある程度は会話できるようになっていた。また、これは副産物のようなものだが留学生は欧米系、シンガポール、マレーシアなど英語が堪能な国から来ている人が多いため、英語のコミュニケーション能力も向上したように思える。

留学前からの意識の変化

自発的に勉強するようになった。

私は超がつくほどの怠け者であり、これまでは、「テストが近いから~」など外的要因があってこそ勉強していたが、北京大学に留学に来ているクラスメイトや中国人大学生を見て、自分がいかに勉強をしていないのか、を嫌という程痛感し、勉強に対するモチベーションが一気に高まった。そのために、生活リズムも一変し、22:00 就寝 6:00 起床、授業が始まる前の 2,3 時間を勉強に充てた。

(2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

HSK 三級レベルの中国語理解

2. 留学先大学について

(1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

わかりやすく、かつ実践的である。 私がいた初級クラスは、日本人が一番苦手とする発音を徹底的に矯正してくれるので中国 語を学ぶ上でのベースをしっかりと構築できた。諸々の内容は 1,2 回の報告書に記載してある。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

歴史的でもあり非常に綺麗で洗練されている。 北京大学は今年で121周年ということもあり歴史的建造物がキャンパス内に多数存在し非常に趣のある造りになっている。さらに未明湖という大学のシンボルとも言える大きな湖があり、学生のチルスポットとなっている。

(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

語学面: 留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

生活面:生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

新学期開始から大体1カ月後に日本人留学生向けの日中交流会が北京大学、またその他の大学でも開催されるため、多くの日本人、中国人留学生と知り合うことができる。

資金面:現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

社会主義国家ということもあり、治安は良く、夜街に出歩いても危険を感じたことはない。ただタクシーの運転手には法外な料金を取られたことが一度だけあるので、その辺に走っているタクシーを捕まえるよりは、あらかじめ料金が設定されている滴滴(Uberの中国版)を呼ぶのが安全

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

キャンパス内に食堂が 10 軒ほどあり、どれも非常に安くて美味しい。一食多くて 20 元 (340 円ほど)

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名(単位数)	②本学で単位認定された科目名(単位数)

3. 宿舎について

(1) 種類

大学の寮

(2) 家賃

月額 (現地通貨)約3300元 、(日本円)約54000 円

(3)食事

学内の食堂、ワイマイというデリバリーサービス(中国版 Uber Eats)

(4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩、計 5分

(5) 感想、良かった点・悪かった点

よかった点

食費がとにかく安いので値段を気にすること無く食事ができた。

悪かった点

もし料理をするつもりであれば、寮の共同キッチンには小型の IH コンローつしかないので難しいと思う。

4. 費用について

(1) 学費

(2) 渡航方法と金額

飛行機、日本円) 片道約 50000 円

(3) 生活費

(現地通貨) 月額・年額 約 6000~8000 元、(日本円) 約 100000~120000 円 (家賃込)

※宿舎費を含めた金額を記入してください。

(4)費用の持参方法

インターナショナルキャッシュカード/クレジットカード ⇒その方法についての感想、良かった点・悪かった点 引き出しは国際キャッシュカード(VISA)を利用。手数料も108円で安価だった。

(5)「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳

5. 保険について

(1) 保険会社名

AIG

(2)保険料

230000 円

(3) 加入した保険の種類、内容

留学生用保険、病気、怪我、事故に対して全て保障が効くタイプ

(4) 感想、良かった点・悪かった点

少し高かったが、全て保障が効くタイプであったため安心して生活できる。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物/船便/航空便

(2) 持って行って良かったと思う物

抹茶味のキットカット→海外の友達にウケが良い。

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

大量のマスクなど➡全て北京で調達可能

(4) 持って行けば良かったと思う物

PC に接続可能な CD ドライブ → 教科書などの CD を取り込むため

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

宿題、繁華街へ散歩

(2) 週末

留学生同士で観光、近くの韓国人街のバーに行く

8. 後輩へのアドバイス等

留学当初、言語に自信がない場合は、恐らく周囲に同時期に来た日本人留学生がたくさんいるので彼らと友達になり留学手続きを進めることをお勧めします。

留学生活に慣れて来たら、後の生活は全て自分次第で決まるので頑張ってください。

9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。